全国地震動予測地図※

確率論的地震動予測地図

震源断層を特定しにくい地震は，マグニチュードの上限値として陸域でM7.3，海域でM7.5まで考慮しています．

7 黒松内低地断層帯
M 7.3 程度以上　2〜5% 以下

17 新庄盆地断層帯 東部
M 7.1 程度　5% 以下

18 山形盆地断層帯 北部
M 7.3 程度　0.003〜8%

19 庄内平野東縁断層帯 南部
M 6.9 程度　ほぼ 0〜6%

25 櫛形山脈断層帯
M 6.8 程度　0.3〜5%

国府津ー松田断層帯
※

39 十日町断層帯 西部
M 7.4 程度　3% 以上

45 木曽山脈西縁断層帯のうち 木曽山脈西縁断層帯 主部 南部
M 6.3 程度　ほぼ 0〜4%

46 境峠・神谷断層帯 主部
M 7.6 程度　0.02〜13%

48 高山・大原断層帯のうち 国府断層帯
M 7.2 程度　ほぼ 0〜5%

52 阿寺断層帯のうち 阿寺断層帯 主部 北部
M 6.9 程度　6〜11%

56 砺波平野断層帯・呉羽山断層帯
(砺波平野断層帯東部)
M 7.0 程度　0.04〜6%
(呉羽山断層帯)
M 7.2 程度　ほぼ 0〜5%

57 森本・富樫断層帯
M 7.2 程度　2〜8%

65 琵琶湖西岸断層帯 北部
M 7.1 程度　1〜3%

75 奈良盆地東縁断層帯
M 7.4 程度　ほぼ 0〜5%

80 上町断層帯
M 7.5 程度　2〜3%

※ 国府津ー松田断層帯は相模トラフ沿いの M8 クラスの地震の何回かに一回の割合で同時に動くと考えられる

99 サロベツ断層帯
M 7.6 程度　4% 以下

102 高田平野断層帯のうち 高田平野東縁断層帯
M 7.2 程度　ほぼ 0〜8%

121 福智山断層帯
M 7.2 程度　ほぼ 0〜3%

124 警固断層帯 南東部
M 7.2 程度　0.3〜6%

129 雲仙断層群のうち 雲仙断層群 南西部 北部
M 7.3 程度　ほぼ 0〜4%

131 日奈久断層帯
(八代海区間)
M 7.3 程度　ほぼ 0〜16%
(日奈久区間)
M 7.5 程度　ほぼ 0〜6%

152 三浦半島断層群 主部
(武山断層帯)
M 6.6 程度もしくはそれ以上　6〜11%
(衣笠・北武断層帯)
M 6.7 程度もしくはそれ以上　ほぼ 0〜3%

154 塩沢断層帯
M 6.8 程度以上　4% 以下

162 糸魚川ー静岡構造線断層帯
(北部)
M 7.7 程度　0.009〜16%
(中北部)
M 7.6 程度　14〜30%
(中南部)
M 7.4 程度　0.9〜8%

170 宍道(鹿島)断層（ケース2）
M 7.0 程度もしくはそれ以上　0.9〜6%

181 菊川断層帯 中部
M 7.6 程度　0.1〜4%

187 周防灘断層帯 主部
M 7.6 程度　2〜4%

189 安芸灘断層帯
M 7.2 程度　0.1〜10%

192 弥栄断層
M 7.7 程度　ほぼ 0〜6%

201 中央構造線断層帯
(石鎚山脈北縁西部)
M 7.5 程度　ほぼ 0〜12%

北海道北西沖の地震
M 7.8程度　0.006〜0.1%
(ポアソン過程では約0.8%)

i 北海道西方沖の地震
M 7.5前後　ほぼ 0%
(ポアソン過程では約1%)

j 北海道南西沖の地震
M 7.8前後　ほぼ 0%
(ポアソン過程では約3%)

k 青森県西方沖の地震
M 7.7前後　ほぼ 0%
(ポアソン過程では約3%)

l 山形県沖の地震
M 7.7前後　ほぼ 0%
(ポアソン過程では約3%)

m 新潟県北部沖の地震
M 7.5前後　ほぼ 0%
(ポアソン過程では約3%)

秋田県沖の地震
M 7.5程度　3%程度以下

佐渡島北方沖の地震
M 7.8程度　3〜6%

十勝沖および根室沖の地震
g 十勝沖
M 8.0〜8.6程度　10%程度
h 根室沖
M 7.8〜8.5程度　80%程度
震源断層を特定しにくい地震
プレート間　M≧7: 約 90%　上限値：M 7.9
プレート内　M≧7: 約 50%　M≧8: 約 7%　上限値：M 8.4

f 十勝沖から択捉島沖の地震
M 8.8 程度以上　7〜40%

色丹島沖および択捉島沖の地震
M 7.7〜8.5 前後　60%程度
震源断層を特定しにくい地震
プレート間　M≧7: ほぼ 100%　M≧8: 約 50%　上限値：M 8.6
プレート内　M≧7:　約 80%　M≧8: 約 20%　上限値：M 8.4

十勝沖から択捉島沖の海溝寄りのプレート間地震(津波地震等)
Mt* 8.0 程度　50%程度
＊Mt は津波マグニチュード

青森県東方沖および岩手県沖北部の地震
e M 7.9程度　10〜30%
震源断層を特定しにくい地震
プレート間　M≧7: 約 80%　上限値：M 7.8
プレート内　M≧7: 約 8%　M≧8: 約 0.8%　上限値：M 8.4

岩手県沖南部の地震
震源断層を特定しにくい地震
プレート間　M≧7: 約 50%　M≧8: 約 4%　上限値：M 8.2
プレート内　M≧7: 約 3%　M≧8: 約 0.3%　上限値：M 8.4

宮城県沖の地震
d M 7.9程度　20%程度
震源断層を特定しにくい地震
プレート間　M≧7: 約 80%　上限値：M 7.8
プレート内　M≧7: 約 7%　M≧8: 約 0.7%　上限値：M 8.4

c 東北地方太平洋沖型の地震
M 9.0程度　ほぼ 0%

海溝寄りのプレート間地震(津波地震等)
Mt* 8.6〜9.0　30%程度
震源断層を特定しにくい地震
プレート間　M≧7: 約 90%　M≧8: 約 9%　上限値：M 8.0
プレート内　M≧7: 約 20%　M≧8: 約 2%　上限値：M 8.4
＊Mt は津波マグニチュード

海溝軸外側の地震
M 8.2 前後　7%
震源断層を特定しにくい地震
プレート内　M≧7: 約 60%　M≧8: 約 6%　上限値：M 8.1

福島県沖の地震
震源断層を特定しにくい地震
プレート間　M≧7: 約 80%　M≧8: 約 10%　上限値：M 8.2
プレート内　M≧7: 約 20%　M≧8: 約 2%　上限値：M 8.4

茨城県沖の地震
震源断層を特定しにくい地震
プレート間　M≧7: 約 70%　M≧8: 約 10%　上限値：M 8.3
プレート内　M≧7: 約 20%　M≧8: 約 2%　上限値：M 8.4

房総沖の地震
震源断層を特定しにくい地震
プレート間　M≧7: 約 80%　M≧8: 約 10%　上限値：M 8.5
プレート内　M≧7: 約 20%　M≧8: 約 2%　上限値：M 8.4

九州から南西諸島にかけてのやや深発地震
震源断層を特定しにくい地震
プレート内　M≧7: 約 60%　M≧8: 約 2%　上限値：M 8.0

南西諸島浅部の地震
震源断層を特定しにくい地震
プレート間　M≧7: 約 90%　M≧8: 約 20%　上限値：M 8.5
プレート内　M≧7: 約 70%　M≧8: 約 4%　上限値：M 8.0

b 相模トラフの地震
相模トラフ沿いの M8 クラスの地震
M 8 クラス(M7.9〜M8.6)　ほぼ 0〜6%
プレートの沈み込みに伴う M7 程度の地震
M 7 程度(M6.7〜M7.3)　70% 程度

安芸灘〜伊予灘〜豊後水道のプレート内地震
M 6.7〜7.4　40% 程度

日向灘のプレート間地震
M 7.6 前後　10% 程度

a 南海トラフの地震
M 8 〜 9 クラス　70〜80%

[確率]
高い*: 26%以上 / 6〜26% / 3〜6%
やや高い: 0.1〜3% / 0.1%未満
注＊：今後 30 年以内に震度 6 弱以上の揺れに見舞われる可能性について，ポアソン過程で考えると次のようになります．
確率26% ----- 平均的に約 100 年に 1 回に対応します．
確率6% ----- 平均的に約 500 年に 1 回に対応します．
確率3% ----- 平均的に約 1,000 年に 1 回に対応します．

[主要活断層帯の地震のラベル]
7 黒松内低地断層帯 / M 7.3 程度以上 / 2〜5% 以下
断層番号 / 地震の名称 / 地震の規模(マグニチュード) / 30 年以内に地震が発生する確率(基準日：2024 年 1 月 1 日)

海溝型地震震源断層
海溝型地震発生領域
主要活断層帯の地震の断層面
その他の活断層

[海溝型地震のラベル]
色丹島沖および択捉島沖の地震 / M 7.7〜8.5 前後 / 60%程度 / 震源断層を特定しにくい地震 / プレート間 M≧7: ほぼ 100% M≧8: 約 50% 上限値：M 8.6 / プレート内 M≧7: 約 80% M≧8: 約 20% 上限値：M 8.4
地震の名称 / 30 年以内に地震が発生する確率(基準日：2024 年 1 月 1 日) / 震源断層を特定しにくい地震のマグニチュードの上限値 / 地震の規模(マグニチュード) / M7 以上の発生確率 / M8 以上の発生確率

[主要活断層帯]

番号	名称
1	標津断層帯
2	十勝平野断層帯
3	富良野断層帯
4	増毛山地東縁断層帯
5	当別断層
6	石狩低地東縁断層帯
7	黒松内低地断層帯
8	函館平野西縁断層帯
9	青森湾西岸断層帯
10	津軽山地西縁断層帯
11	折爪断層
12	能代断層帯
13	北上低地西縁断層帯
14	雫石盆地西縁ー真昼山地東縁断層帯
15	横手盆地東縁断層帯
16	北由利断層
17	新庄盆地断層帯
18	山形盆地断層帯
19	庄内平野東縁断層帯
20	長町ー利府線断層帯
21	福島盆地西縁断層帯
22	長井盆地西縁断層帯
23	双葉断層
24	会津盆地西縁・東縁断層帯
25	櫛形山脈断層帯
26	月岡断層帯
27	長岡平野西縁断層帯
39	十日町断層帯
45	木曽山脈西縁断層帯
46	境峠・神谷断層帯
47	跡津川断層帯
48	高山・大原断層帯
49	牛首断層
50	庄川断層帯
51	伊那谷断層帯
52	阿寺断層帯
53	屏風山・恵那山断層帯及び猿投山断層帯
55	邑知潟断層帯
56	砺波平野断層帯・呉羽山断層帯
57	森本・富樫断層帯
58	福井平野東縁断層帯
59	長良川上流断層帯
60	濃尾断層帯
61	柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯
63	野坂・集福寺断層帯
64	湖北山地断層帯
65	琵琶湖西岸断層帯
67	養老ー桑名ー四日市断層帯
68	鈴鹿東縁断層帯
69	鈴鹿西縁断層帯
70	頓宮断層
71	布引山地東縁断層帯
72	木津川断層帯
73	三方・花折断層帯
74	山田断層帯
75	奈良盆地東縁断層帯
76	有馬ー高槻断層帯
77	生駒断層帯
78	三峠・京都西山断層帯
79	六甲・淡路島断層帯
80	上町断層帯
82	草谷断層
97	伊勢湾断層帯
98	大阪湾断層帯
99	サロベツ断層帯
101	花輪東断層帯
102	高田平野断層帯
103	六日町断層帯
105	魚津断層帯
110	宮古島断層帯
120	小倉東断層
121	福智山断層帯
122	西山断層帯
123	宇美断層
124	警固断層帯
125	日向峠ー小笠木峠断層帯
126	水縄断層帯
127	佐賀平野北縁断層帯
129	雲仙断層群
130	布田川断層帯
131	日奈久断層帯
132	緑川断層帯
133	人吉盆地南縁断層
134	出水断層帯
135	甑断層帯
136	市来断層帯
137	日出生断層帯
138	万年山ー崩平山断層帯
141	関谷断層
142	内ノ籠断層
143	片品川左岸断層
144	大久保断層
145	太田断層
146	長野盆地西縁断層帯(信濃川断層帯)
147	深谷断層帯
148	綾瀬川断層
149	越生断層
150	立川断層帯
151	鴨川低地断層帯
152	三浦半島断層群
153	伊勢原断層
154	塩沢断層帯
155	平山ー松田北断層帯
156	曽根丘陵断層帯
157	身延断層
158	北伊豆断層帯
159	伊東沖断層
160	稲取断層帯
161	石廊崎断層
162	糸魚川ー静岡構造線断層帯(北部、中部、南部)
170	宍道(鹿島)断層
172	雨滝ー釜戸断層
173	鹿野ー吉岡断層
174	日南湖断層
175	岩坪断層
176	山崎断層帯
178	長者ヶ原ー芳井断層
179	宇津戸断層
180	安田断層
181	菊川断層帯
184	岩国ー五日市断層帯
187	周防灘断層帯
189	安芸灘断層帯
190	広島湾ー岩国沖断層帯
191	宇部南方沖断層
192	弥栄断層
193	地福断層
194	大原湖断層
195	小郡断層
196	筒賀断層
197	滝部断層
198	奈古断層
199	栄谷断層
200	黒瀬断層
201	中央構造線断層帯
221	長尾断層帯
222	上法軍寺断層
223	上浦ー西月ノ宮断層
224	綱附森断層

防災科研 NIED　J-SHIS

詳しくは地震ハザードステーション J-SHIS を参照下さい．
URL：https://www.j-shis.bosai.go.jp/

今後 30 年以内に震度６弱以上の揺れに見舞われる確率の分布図 と 主な地震の長期評価結果

(基準日：2024年1月1日，※防災科学技術研究所作成，全国地震動予測地図2020年版に基づき作成)